

## 「エレキギター コンサート」のご提案

「エレキギター」と聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？

多くの方は「うるさい」「やかましい」という印象があると思います。

私もかつて、そう思っていました。

しかし「エレキギター」はそれだけではありません。

「鈴木ヘンドリックス」は、エレキの神様「寺内タケシ」公認コピーバンドとして「エレキギター」を中心としたインスト(歌のない演奏専門)バンドで「エレキギター」の可能性を日々研究しています。

演奏するジャンルは、クラシック、映画音楽、タンゴ、民謡、童謡、歌謡曲…と幅広く、レパートリーは100曲を越え、お客様のお好みに合わせて様々なコンサートを提供しています。

特に、市など自治体主催のコンサート事業、学校の視聴覚イベント、お祭りなど、数多くのイベントを手がけています。

また単なる演奏だけでなく、トークを含めたエンターテインメントショーとして、子供からお年寄りまで幅広い年齢層が楽しめるコンサートで好評いただいております。

「エレキ」というフレーズに反応する団塊の世代が多いことを肌で感じております。

集客イベントの選択肢の一つとして、ご検討よろしく申し上げます。

鈴木ヘンドリックス代表 鈴木邦彦

### 鈴木ヘンドリックス プロフィール

エレキの神様「寺内タケシ」のコピーバンドとして 1993 年に結成。  
「寺内タケシ」を師として仰ぐ、今どき珍しい(と言われる)寺内タケシ公認のコピーバンド。  
以来、ライブハウス・自治会・教育関係のイベントを中心に活動。  
インスト(演奏専門)バンドとして、クラシック、映画音楽、タンゴ、民謡、童謡、歌謡曲…と幅広い  
レパートリーは 100 曲を越えエレキギターの魅力伝えるために日本のみならず世界の様々な  
ジャンルの曲に挑戦し、日々新しい演奏スタイルを追求している。

### 演奏実績

「鈴木ヘンドリックス」パンフレットをご覧ください。



### 演奏レパートリー

「鈴木ヘンドリックス レパートリー リスト」をご覧ください。

### コンサート費用

入場料を必要としないイベントやコンサートについては、交通費(出発地:横浜)、宿泊費(遠方の場合)、食事代などの費用と大型楽器(アンプ・ドラム・PA など)の機材レンタル代のみいただいておりますので、格安にてコンサートが開催できます。

関東圏内の機材レンタル代は、鈴ヘンの活動にご理解いただき、ご協力いただいている千葉の「グッドサウンド」様より格安にて機材レンタルしていただいております。

演奏場所により輸送費用が変わります。



## お客様の声

鈴木ヘンドリックス「エレキギター コンサート」を楽しまれたお客様の声をご紹介します。

- ・エレキで元気をもらった
- ・その時代に戻ることが出来て胸がキュンとした
- ・初めて歌のないライブを見ましたが、迫力があって興奮した
- ・エレキは青春時代で昔を思い出しました
- ・熱演！！とかしか表現できません。尊い汗でした。感動を超えて本当に素晴らしい音の宝物でした。
- ・子供2歳男児と来ましたが一生懸命静かに聴いてくれているので心地よい音楽なんだとつくづく思いました
- ・テクニク的にも選曲も素晴らしかった
- ・若者らしいさわやかな心のこもった演奏を聴かせてもらった
- ・40年前の青春時代の1ページを思い出しました
- ・珍しいスタイルのバンドで興味深かったです。曲も幅広く年齢が高くても楽しめたと思います。
- ・当時のことを思い出して、なつかしく大変よかった。
- ・再度来て、演奏して欲しい。いろいろなジャンルの曲が聞けて楽しい。
- ・何十年振りかでエレキサウンドにふれ、大変感動しました。素晴らしい企画をありがとうございます。次回もエレキを。
- ・1960年代の曲が楽しめ、エレキサウンドに体がしびれました。
- ・自分たちが元気だった頃を思い出して、また元気になろうと思う。
- ・60年代のなつかしい曲が聞けて、青春時代を思い出し楽しかった。
- ・単なるエレキそのものかと思いましたが、民謡あり童謡ありで楽しく聞けました。
- ・エレキにはまりそう。よかった。
- ・若い人たちの熱気あふれる演奏がすばらしい。
- ・思い出多い曲を聞かせていただき、ありがとうございました。またよろしく。
- ・迫力のサウンドで心が躍りました。
- ・60年代の曲を聞き、自然と体が動き、手拍子が出て、若さをいっぱいもらいました。
- ・迫力のあるエレキサウンドに、熱くなりました。楽しいひとときをすごしました。
- ・場違いの所に子どもを連れて来てしまったかと思いましたが、子どもは生の迫力に驚いていました。こういう機会はないので新鮮でした。



## 鈴木ヘンドリックス メンバー

### 鈴木邦彦 Lead Guitar

高校時代に「寺内タケシ」に憧れギターを始める。

寺内節以外弾けないことで有名。バンドは演奏2割、トーク8割の力配分でやるのが正しいと思っている。

### 安澤卓也 Side Guitar

高校時代よりギターを始め、ROCK や POPS バンドを数多く経験する。

学生時代、某芸能事務所からスカウトされ、プロ活動を開始する。

リーダー鈴木大学の後輩であり、先輩命令により「鈴ヘン」に参加。

### 神谷憲一郎 Bass Guitar

3歳からピアノを始め音楽の英才教育を受ける。

中学時代よりギターも始め、大学ではクラシックギターでコンサートマスターまで務める。

バンドではベースに転向し数多くのバンドで活躍。

今までに触れたことのないエレキインストの奥深さに魅了され「鈴ヘン」に参加。

### 尾山賢祐 Drums

中学時代より吹奏楽部でドラムを始める。

その後、ロック、ポップス、JAZZ などのバンドで活躍し、「鈴ヘン」に参加。

確かな実力に裏づけされたタイトなリズムで「鈴ヘン」のリズム隊を支える。



# 鈴木ヘンドリックス

「エレキギター」は、ロック音楽のみならず、現代音楽シーンにおいてかけがえのない存在となっている楽器です。その歴史を紐解くと「寺内タケシ」にたどりつきます。彼は世界で始めてエレキギターを作り、高度経済成長期に起きた「エレキブーム」の火付け役となりました。しかし、出る杭は打たれるもので、心ない人々が「エレキは不良を作る」というレッテルを貼り、さらにマスコミが騒ぎ立て、日本全国の中学高校でエレキギターが禁止されてしまいます。そこで彼は、自分が作り育てた楽器である「エレキギター」の火を消してはならないと、クラシック、日本民謡、童謡、映画音楽・・・など様々なジャンルにエレキギターで挑戦、独自のスタイルを確立し、レコード大賞で編曲賞をとります。また、エレキギターのすばらしさを伝えるために全国の中学高校を歩き、遂に芸術鑑賞の授業で「エレキギターのコンサート」を実現したのであります。そのコンサートは「ハイスクールコンサート」と名づけられ、現在、開催校は1000校を超えています。5歳の時よりギターを手にして60有余年、「寺内タケシ」の挑戦は、さらに続きます。

「鈴木ヘンドリックス」は、「寺内タケシ」のエレキギターの味わい深い音に魅せられ、1993年結成されました。結成以来、「寺内タケシ」の作ったエレキインストというスタイルを守り、「ギターは弾かなきゃ音が出ない(能書きだけ並べても何も始らない、とにかく挑戦してみよう！そうすれば何か見えてくる！という意味)」という教えに従い、日本のみならず世界の様々なジャンルの曲に挑戦し、エレキギターの可能性を日々研究しています。そして、少しでも多くの皆様に我々の愛するエレキギターの魅力を伝えるために活動しています。

## 【プロフィール】

エレキの神様「寺内タケシ」のコピーバンドとして日本大学理工学部のサークル「現代音楽研究会」で1993年に結成。「寺内タケシ」を師として仰ぐ、今どき珍しい(と言われる)寺内タケシ公認のコピーバンド。

以来、ライブハウス・自治会・教育関係のイベントを中心に活動。

インスト(演奏専門)バンドとして、クラシック、映画音楽、タンゴ、民謡、童謡、歌謡曲・・・と幅広いレパートリーは100曲を越えエレキギターの魅力を伝えるために日々新しい演奏スタイルを追求している。

## 【活動履歴】

- 1993/10 「鈴木ヘンドリックス」結成。
- 1995/05 NHK教育テレビ「ソリトン」に出演。代表曲「天城越え」を演奏。  
大槻ケンヂ氏、木根尚登氏と対談する。
- 1995/09 「寺内組バンド合戦」で「特別賞」を受賞。「寺内流バンド」に認定される。
- 1996/09 船橋市薬円台公民館を皮切りに全国公民館ツアーを開始。
- 1997/01 船橋市葛飾公民館にて、葛飾中学校PTA家庭教育セミナーに出演。  
PTA推薦のバンドとなる。
- 1998/01 結成5周年コンサートを大穴北小学校PTAの協力を得て、船橋市三咲公民館において行う。
- 2001/06 毎週木曜日、テレビ静岡「BANDでend」に3ヶ月間レギュラー出演。
- 2003/03 結成10周年記念ライブを行う。
- 2003/10 「エレキ・インスト・サミット 2003」に出演。
- 2003/11 「第9回大田区アマチュア音楽祭」に出演。
- 2004/08 「全国ベンチャーズ・エレキ合戦」(福島県いわき市)に出演を開始する。
- 2005/03 銀座TACTにてワンマンライブを開始する。
- 2005/05 「川崎市いつでも誰でもコンサート」に出演。
- 2005/10 「第1回 関東エレキフェスタ in Kawaguchi」に出演
- 2006/03 船橋市宮本公民館「宮本三百人劇場」にて「エレキギターコンサート」を行う。(300人動員)
- 2006/11 八戸プラザホテルにて(青森県八戸市)ディナーショーを行う。(380人動員)
- 2007/03 八王子市四谷中学校にて「ジュニアハイスクールコンサート」を行う。
- 2008/03 「宮本三百人劇場」にて結成15周年記念「エレキギターコンサート2」を行う。
- 2010/08 「ふるさと白河表郷まつり(福島県白河市)」に出演を開始する。
- 2011/09 震災復興支援として「ふるさと白河表郷まつり(福島県白河市)」に出演する。
- 2013/06 「白河の関 ほたるまつり(福島県白河市)」に出演を開始する。
- 2013/10 結成20周年を迎える。ロイヤルパークカワサキ(岩手県久慈市)にて、寺内タケシ&ブルージーンズディナーショーの前座を務める。
- 2014/07 千葉県白井市文化センタープラネタリウムにて「星空ライブコンサート」を行う。
- 2014/12 船橋市坪井公民館にて「60sビート-Let's go! -エレキサウンド」を行う。

## 【主なレパートリー】

クラシック、民謡、映画音楽、ベンチャーズ  
童謡、オールディーズ、タンゴ、ジャズ、昭和歌謡  
演歌、TVドラマ、アニメ、世界の名曲 など

※ 詳細はHPをご参照ください。

## 【鈴木ヘンドリックスオフィシャルサイト】

URL: <http://www.suzuhen.com/>

## 【連絡先】

E-mail: [suzuhen@gmail.com](mailto:suzuhen@gmail.com)



〈エレキヒット〉

ウォークドントラン  
十番街の殺人  
ダイヤモンドヘッド  
パイプライン  
ブラックサンドビーチ  
走れドンキー  
ジャンゴ  
逃亡者  
霧のカレリヤ  
さすらいのギター  
太陽の彼方  
テルスター  
サーフパーティー

〈アニメ〉

ルパン三世

〈童謡〉

月のさばく

〈民謡〉

ノーエ節  
ソーラン節  
花笠音頭  
佐渡おけさ  
ダンチョネ節  
斎太郎節  
会津磐梯山  
よさこい節  
津軽じょんから節

〈歌謡曲〉

蒼い星くず  
夜空の星  
君といつまでも  
同期の桜  
上海ブルース  
異国の丘  
鐘の鳴る丘  
リンゴの唄  
星の流れに  
湖畔の宿  
悲しき口笛  
東京ラブソディ  
恋のフーガ  
恋のバカンス  
恋の奴隷  
港町十三番地  
ブルーライトヨコハマ  
よこはまたそがれ  
HOTELPACIFIC  
ブルーシャトー  
思い出の渚  
横須賀ストーリー  
渚のシンドバッド

〈演歌〉

津軽海峡冬景色  
与作

〈クラシック〉

運命  
ペルシャの市場にて  
未完成

〈映画音楽〉

会議は踊る  
マックザナイフ  
シャレード  
男と女

〈ポピュラー〉

悲しき街角  
ブルースター  
朝日のあたる家  
ブルージーンと革ジャンパー  
アローンアゲイン  
ホテルカルフォルニア

〈世界の名曲〉

ベサメムーチョ  
ラ・クンパルシータ  
小雨降る径

〈オリジナル〉

テリーのテーマ  
涙のギター  
ギターコンチェルト  
MIRAGE  
テストドライバー  
ハリケーン  
雷雲  
ブルージーンNo1